

# 令和 3 年 度

## 幼稚園教員資格認定試験

### 教科及び教職に関する科目(Ⅰ)

#### 注 意 事 項

受験者は、下記の注意事項に従うこと。それ以外の注意事項は全て試験監督者の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 氏名、受験番号を「令和3年度 幼稚園教員資格認定試験解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号をマークしてください。
4. 「解答カード」の中で特に受験番号の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、全て「解答カード」の解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず黒鉛筆(HB)を使用して、枠内にきちんと記入してください。  
訂正する時は、プラスチック製消しゴムで完全に消してください。また、「解答カード」を曲げたり折ったりしてはいけません。  
「解答カード」が汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に「解答カード」の交換を申し出てください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があってから 50分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があったら、直ちにやめてください。 (よい例) ●
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。 (悪い例) ⊙ ⊗ ⊕ ⊖

問 1 次の文章は、ある人物について述べたものである。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

スイスのジュネーブで生まれ、フランスで活躍した思想家である。代表的な著書として、教育小説の『エミール』がある。人間の自然、特に人間の内的自然を重視し、人間の初期の教育は消極教育であるべきとした。子供を大人の縮図として捉える見方を否定し、子供の発達の固有性を認めたことは、「子供の発見」として、後にペスタロッチ(Pestalozzi, J.H.)やフレーベル(Fröbel, F.W.A.)に継承され、近代教育学に大きな影響を与えた。

- ア ニール(Neil, A.S.)
- イ ルソー(Rousseau, J.-J.)
- ウ コメニウス(Comenius, J.A.)
- エ デューイ(Dewey, J.)

問 2 次の文章は、倉橋惣三について述べたものである。文章中の ① ~ ③ に当てはまる語句の組合せとして適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

大正から昭和にかけて活躍した倉橋惣三は、児童中心の進歩的な保育を提唱した。子供の自由な遊びを基礎として、充実した生活へ導く教育方法は ① と呼ばれる。子供の自発性を尊重して、② と導いていくことが大切であるとした。著書に ③ 等がある。

	①	②	③
ア	自然保育	「自然から、自然に 自然へ」	『幼稚園真諦』
イ	誘導保育	「自然から、自然に 自然へ」	『幼児教育法』
ウ	自然保育	「生活を、生活で、生活へ」	『幼児教育法』
エ	誘導保育	「生活を、生活で、生活へ」	『幼稚園真諦』

問 3 次の文章は、ある教育方法について述べたものである。この教育方法の名称として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ドイツのペーターゼン(Petersen, P.)により実施された教育方法である。学校を共同体として捉え、教師と父母協議会との協力のもとに運営した。従来の年齢別学年学級を廃止し、基幹集団を編成するところにその特徴がある。年齢、性別、能力の異なる集団をつくり、協同活動を重視するものであった。

- ア プロジェクト・メソッド
- イ ウィネットカ・プラン
- ウ イエナ・プラン
- エ ドクロリー・メソッド

問 4 人物とその人物が提唱した理論の組合せとして適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア ゲゼル(Gesell, A.L.) —— 発達の最近接領域
- イ ピアジェ(Piaget, J.) —— アニミズム
- ウ エリクソン(Erikson, E.H.) —— 自我同一性
- エ ボウルビィ(Bowlby, J.M.) —— 愛着理論

問 5 次の文は、教育心理学における心理的行動についての説明である。文中の  に当てはまる語句として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

教師が期待をもって子供に関わることで、その子供が教師の期待に沿って行動したり、成果を出したりする傾向を  という。

- ア ラポール
- イ ホスピタリズム
- ウ ハロー効果
- エ ピグマリオン効果

問 6 次の文は、知能に関する理論の整理を試みたある人物について述べたものである。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

一般知能因子の下位分類として、新奇な状況に適応する際に必要な能力である流動性知能と学習によって得られた知識、習慣、判断力などである結晶性知能の二つが存在すると考えた。

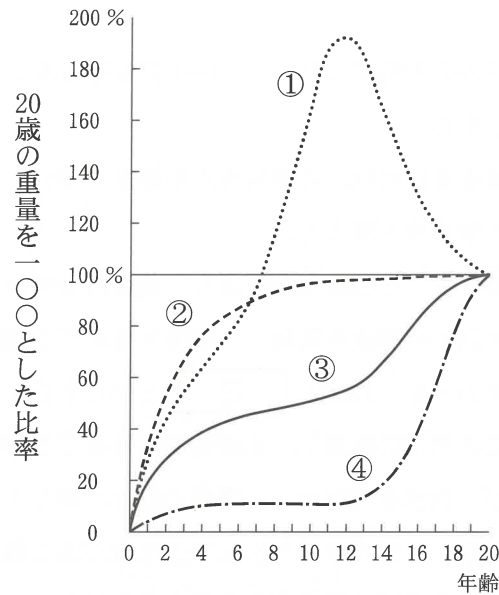
- ア スピアマン(Spearman, C.E.)
- イ ガードナー(Gardner, H.)
- ウ キャッテル(Cattell, R.B.)
- エ ギルフォード(Guilford, J.P.)

問 7 次の文章の  に当てはまる語句として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ブルナー(Bruner, J.S.)は、子供が他者からの援助を得て、独力では不可能なことを成し遂げるときに援助者が用いる方略のことを  と呼んだ。これは、最初は子供を補助するが、子供の成長とともに次第に補助を外し、子供の自立した行為を形作っていくプロセスのことである。

- ア 足場かけ
- イ リハーサル
- ウ 試行錯誤学習
- エ 先行オーガナイザー

問 8 次の図は、スキャモン(Scammon, R.E.)の示した発達曲線である。図中の①～④の曲線と対応する型の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。



- |   |        |       |        |       |
|---|--------|-------|--------|-------|
| ア | ① リンパ型 | ② 生殖型 | ③ 一般型  | ④ 神経型 |
| イ | ① リンパ型 | ② 神経型 | ③ 一般型  | ④ 生殖型 |
| ウ | ① 一般型  | ② 生殖型 | ③ リンパ型 | ④ 神経型 |
| エ | ① 一般型  | ② 神経型 | ③ リンパ型 | ④ 生殖型 |

問 9 学習や発達に関する理論や概念と、関連が深い人物の組合せとして適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- |   |         |                         |
|---|---------|-------------------------|
| ア | 観察学習    | —— スキナー(Skinner, B.F.)  |
| イ | 道徳性発達理論 | —— コールバーグ(Kohlberg, L.) |
| ウ | 条件反射    | —— パブロフ(Pavlov, I.P.)   |
| エ | 環境閾値説   | —— ジェンセン(Jensen, A.R.)  |

問10 次の文は「教育基本法」(平成18年法律第120号)の条文である。文中の ① ~ ③ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第2条 教育は、その目的を実現するため、学問の自由を尊重しつつ、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

- 一 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな ① と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 二 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 三 正義と責任、男女の平等、自他の ② と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 四 ③ を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 五 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

	①	②	③
ア	情操	敬愛	生命
イ	感性	敬愛	家族
ウ	感性	尊厳	生命
エ	情操	尊厳	家族

問11 次の各文は「学校教育法」(昭和22年法律第26号)の条文である。文中の ① ~ ③ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第22条 幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な ① を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。

第24条 幼稚園においては、第22条に規定する目的を実現するための教育を行うほか、幼児期の教育に関する各般の問題につき、保護者及び地域住民その他の関係者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うなど、家庭及び地域における幼児期の教育の ② に努めるものとする。

第25条 幼稚園の教育課程その他の保育内容に関する事項は、第22条及び第23条の規定に従い、 ③ が定める。

	①	②	③
ア	環境	発展	園長
イ	指導	発展	文部科学大臣
ウ	環境	支援	文部科学大臣
エ	指導	支援	園長

問12 「学校教育法施行規則」(昭和22年文部省令第11号)に照らして正しいものを、次のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 幼稚園の学年は、一月一日に始まり、翌年十二月三十一日に終わる。

イ 幼稚園の毎学年の教育週数は、特別の事情のある場合を除き、三十九週を下ってはならない。

ウ 幼稚園の教育課程その他の保育内容については、学校教育法施行規則に定めるもののほか、教育課程その他の保育内容の目標として文部科学省が別に通知する幼稚園教育要領による。

エ 幼稚園の設備、編制その他設置に関する事項は、教育基本法の定めるところによる。

問13 次の各文は「地方公務員法」(昭和25年法律第261号)の条文である。文中の ① ～ ③ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第32条 職員は、その職務を遂行するに当って、法令、条例、地方公共団体の規則及び地方公共団体の機関の定める規程に従い、且つ、上司の ① の命令に忠実に従わなければならない。

第33条 職員は、その職の信用を傷つけ、又は職員の ② の不名誉となるような行為をしてはならない。

第34条 職員は、職務上知り得た ③ を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また、同様とする。

	①	②	③
ア	職務上	個人	情報
イ	身分上	職全体	情報
ウ	身分上	個人	秘密
エ	職務上	職全体	秘密

問14 特別支援教育について述べられたものとして適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 盲学校、聾<sup>ろう</sup>学校、養護学校の三つの学校種は、特別支援学校制度の創設により一つの学校種(特別支援学校)となった。

イ 合理的配慮は、設置者・学校と本人・保護者により、発達の段階を考慮して決定することが望ましい。

ウ LD、ADHD、高機能自閉症は、定義、判断基準が明らかでない等の理由から対象に含まれていない。

エ 国及び地方公共団体は、障害者である児童及び生徒と、障害者でない児童及び生徒との交流及び共同学習を積極的に進めることとされている。



問15 近年の日本の人口等に関する状況について述べたものとして最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 出生数は減少傾向が続いており、2019年には70万件を下回っている。

イ 2019年1月には、75歳以上の人口割合は総人口の10%を超えており、15歳未満の人口割合を上回っている。

ウ 2000年以降、離婚件数は増加傾向が続いており、2019年には30万件を超えている。

エ 第一子出生時の母親の年齢は上昇傾向が続いており、2019年には35歳を超えている。

出典：「令和元年(2019)人口動態統計(確定数)の概況」(令和2年9月17日厚生労働省)

「人口推計(2019年(令和元年)6月報)」(令和元年6月20日総務省)

「人口統計資料集(2021年版)」(国立社会保障・人口問題研究所)